

一般社団法人日本粘土学会 2025 年度総会議事録

開催日時：2025 年 9 月 10 日（木）11:45～13:00

開催会場：産業技術総合研究所 臨海副都心センター 別館会議室 1・2（対面開催のみ）

出席者数：出席正会員：56 名、委任状提出正会員：60 名、合計：116 名

成立確認：正会員総数：232 名、出席正会員 56 名、委任状 60 名、合計 116 名、通常議題での定足数（正会員総数の 1/5）：46 名 よって、2025 年度総会の開催は成立。

総会に先立ち、本年度逝去された福嶋 喜章（フクシマ ヨシアキ）名誉会員と下坂 康哉（シモサカ コウヤ）会員の冥福を祈り黙祷を捧げた。

1. 開 会：笹井常務委員長より 11 時 45 分に開会が宣言され、次に井上庶務委員から本日の総会は出席正会員 56 名、委任状正会員出席者（含委任状）60 名で、通常議題のための定足数 46 名を満たしていることが報告された。

2. 会長挨拶：佐藤会長による挨拶が述べられた。

3. 議長の選任：笹井常務委員長より、議長として佐藤会長が推薦され、満場一致で承認された。

4. 議事録署名人の指名：笹井常務委員長より、鈴木副会長、中戸副会長が議事録署名人に推薦され、満場一致をもって承認された。

5. 審議事項

第 1 号議案 2025 年度事業報告（総会議案書：資料 1）

担当常務委員（広報は笹井常務委員長）より、2025 年度実施事業について、事業項目（1. 学術雑誌の編集と発行、2. 研究発表会・見学会等の開催、3. シンポジウム・セミナーの開催、4. 参考粘土試料、5. 広報、6. 渉外、7. 表彰、8. 研究促進、9. 庶務、10. 常務委員会及び理事会）ごとに実施状況の報告が行われた。その後、議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

第 2 号議案 2025 年度収支決算報告及び監査報告（総会議案書：資料 2）

伊藤会計委員より、2025 年度貸借対照表、一般会計収支計算書、参考粘土試料頒布事業会計決算、学術振興積立金決算、財産目録についての説明がなされた。続いて高木監事より、2025 年度監事監査報告が行われた。その後、議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

第 3 号議案 2026 年度事業計画（総会議案書：資料 3）

各担当常務委員（広報は笹井常務委員長）より、2026 年度事業計画について次の事業

項目（1.学術雑誌の編集と発行、2.研究発表会・見学会等の開催、3.シンポジウム・セミナーの開催、4.参考粘土試料、5.広報、6.涉外、7.表彰、8.研究促進、9.庶務、10.常務委員会及び理事会）ごとに実施予定内容の説明が行われた。その後、議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

第4号議案 2026年度収支予算（総会議案書：資料4）

伊藤会計委員より、2026年度収支予算の内容が説明なされた。

その後、議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

6. 報告事項

(1) 2025年度学会賞等の受賞者

白井選考委員長より、2025年度日本粘土学会賞等の受賞者について、次のとおり報告された。

学会賞 岡田 友彦（信州大学）

功績賞 伊藤 雅和（クニミネ工業株式会社）

奨励賞 菊池 亮佑（北海道大学）

技術賞 株式会社ホージュン

論文賞 太田 征志、大河原 正文、齊藤 剛、平田 昌史、石黒 健、広中 良和、粘土科学, 63(2), 23-32 (2024).

K. Arakawa, Y. Hirade, T. Shimada, T. Ishida, and S. Takagi, Clay Science, 28(3-4), 31-37 (2024).

(2) 2025年度学術振興賞の受賞者

山崎選考委員長に代わり笹井常務委員長より、応募者なしのため受賞者なしと報告された。

(3) 第68回粘土科学討論会の開催状況

鈴木実行委員長より、参加登録者数は106名（正会員70名、学生会員20名、非会員16名）、発表件数は58件（特別講演1件、シンポジウム5件、口頭発表25件、ポスター27件）、懇親会申込者数は66名、見学会申込者数は14名であると報告された。

(4) 旅費規程の改定

伊藤会計委員より、本会用務のための支出として、オンラインBOX会議の使用等についての規定がないため、旅費規程を改定し、下記を加えたことが報告された。

（旅費等の承認）第3条 旅費などの支給を希望する者は、事前に常務委員長と会計に申

し出る。2 常務委員長は、申し出の可否を判断する。

(旅費等の計算) 6 移動を伴わない本会の用務の執行に伴う支出については、実費を支給する。

(5) その他

会員より、印刷費増加の理由について「掲載論文数の増加によるものか」との質問があった。岡田 Clay Science 編集委員長より、現在は第1号と第2号、第3号と第4号を合冊で発行しているため、投稿論文数によるものではないとの説明があった。

7. 閉会

以上をもって本総会における全議案の審議及び報告を終了したので、議長より閉会を宣言された。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名押印する。

2025年9月10日

一般社団法人日本粘土学会 2025年度総会

議長 佐藤 努 (印)

議事録署名人 鈴木 正哉 (印)

議事録署名人 中戸 晃之 (印)